



OUR VISION

自由で等身大に生きる

私たちの考える「自由」とは、自分たちでルールをつくって守っていくこと
そして、それが無理がなく“ありのまま”で心地よい状態であることを目指します

背伸びをして挑戦するときも、困難を乗り越えるときも、
“自由”に、“ありのまま”に進んでいきたいと考えています

存在価値やスタイルを自ら自由に定義できたのなら、
人生はもっと楽しく力強いと思う

私たちは人生の中でいつでも何度でも自分を解放することができると思う

自らの手で、信念を持って夢を掴み虹を渡ろう

OUR MISSION

みんながスタートラインに立つチャンス。

人生の様々なステージにある、ハレとケ

毎日繰り返し行う生活、日常
新しい出会い、社会や自然の変化、非日常

私たちはみんなのハレとケを少しでも幸せにすることで
勇気を持ってスタートラインに立てようそっと後押ししたい

「私には無理、似合わない、できないよ」と諦めていた気持ちを
「できる、こうしよう、こうありたいな」とちょっと自信をもって楽しめるような...
そんな心の解放のための体験をつくっていきたい

株式会社 TOE THE LINE

東京都中央区日本橋茅場町 1-5-8 東京証券会館 B313
03-6264-9003
<https://toetheline.jp>

Kinyu-joshi - Storybook

Kinyu-joshi | OUR STORY

2020年7月

株式会社 TOE THE LINE / きんゆう女子。

きん

Kinyu-joshi

OUR STORY



金融ワカラナイ女子のためのコミュニティ

きんゆう女子。

Kinyu-joshi - Storybook



Concept

わたらしい「ミライ」への解放

経済に前向きに関わることで
おかねにとらわれず
自由に等身大に生きる。

世界を旅していると、不思議な出会いがある

ニューカレドニアにある天国に一番近い島、ウベア島

この島で、パティスリーを営む日本人女性がいる
島の人たちは、誕生日や結婚式にはこの店に並ぶ

その女性は、わたしの大学時代の先輩だったことに驚いた

日々、生活していると知らないままだけれど
ふと立ち止まると、いろんな生き方があることに気付く

いろんな意見や多くの情報があるからこそ
自分の軸が必要なんだということに気付く

軸を持つために、自分の幸せ感度はどこにあるのか
自分はという人なのか、知りたくなる

自分が見えたとしても決断して行動しなければ、変わらない

色んな生き方や選択肢があるからこそ、決めよう

“わたしはこう生きる。”

株式会社 TOE THE LINE
きんゆう女子。コミュニティ
CEO&Founder 鈴木万梨子

きんゆう女子。が、 生まれたストーリー

「きんゆう女子。」を最初に思いついたのは、2015年の秋頃。青山の小料理屋を出て、その日3つ目の会食に顔を出すため赤坂に向かうタクシーの中でした。

その時の私は、FinTechベンチャーのマーケティング・企画・広報の執行役員。金融のことは全く分からないけれどとにかく目の前にあったベンチャーでの責任ある仕事にチャレンジしたい一心で日々過ごしていました。

私のキャリアは、旅行会社で始まっています。6年半、法人営業をしてオーダーメイドの海外旅行をメインに作って営業、添乗をしていました。経営者の方とお会いする度「起業したい！」という野心が生まれ、2015年1月に退社。

夢は大きかったけれど、20代は全く金融と関わるどころかお金のことは無頓着でした。お金を稼ぐことや仕事の楽しさは、たくさん知ることができたけれど、不安も疑問も感じることもなくあっという間の20代でした。

退社してから2ヶ月間、独立するために経験を積もうと、友達のビジネスを手伝ったり、経営者に話を聞きに行ったり……。とにかく沢山の人の会っていました。

そこで出会った、FinTechベンチャーでの責任ある仕事。これが、私の金融との初めての関わりでした。将来(個人事業でも株式会社でも)独立したいなら、まずは新規事業立ち上げに関わったら？というその会社の代表からの一言で飛び込みました。

責任ある仕事を任されたのだから、頑張ろう！と、金融の本やインターネットで調べたり、セミナーにいったり。でも、難しくて単語が頭に入ってこない。周りは、詳しくそうな人たちがばかりで質問もしにくい雰囲気。金融に加えて、IT業界でもあったのでインターネット用語も分からないので心が折れてしまいそうでした。

そんな中、一番楽しく勉強になったのは、業界の方々とランチしたり、飲みに行ったり、なんでもひざを突き合わせて話を聞くことでした。「金融ワカラナイ。でも分からないなりに、勉強を始めました！」そんな自分のことをSNSや出会う人に発信して、得た知識や自分の考えを女子会でも共有したりするうちに、自らの金融リテラシーを上げるための活動「きんゆう女子。」が始まりました。

一方で、勤めていたFinTechベンチャーでは、新しいアプリを公開。チームで心を込めて作ったアプリだったのに、なかなか女性には広がりません。マーケティング・企画・広報としてはなんとかしなければ。という思いとともに、私の中で「女性の金融やITリテラシーが低いから、金融は自分とは関係ないと感じて、サービスの価値も分からないのでは？」という仮説が生まれました。

そんな中、歴史ある金融街「兜町（かぶとちょう）」に出会いました。FinTechベンチャーから大企業、官公庁、取材も含め約120名の方々が参加するイベントに参加したのです。

その時に東京証券取引所の大家さんである平和不動産さんと出会い、こんな話を聞いたのです。

「20年位前までは、金融街として賑わっていたけれど金融業界もネットが主流になり、街の活気が足りない。もっと女性にも集まってほしい、金融に関わらない人も街に来てほしい。沢山の方が集う投資と成長が生まれる街にしたい。」

それを聞いて、旅行会社での経験を活かして金融業界ではない私にもできることがあるかもしれないと思いました。

Story

生まれたストーリー

この街で、金融に前向きに関わる女性が集まったら日本経済や街が華やかになるのでは？旅行会社時代、ニューヨークやロンドンなどの金融街をわざわざ見に行きたいという団体旅行のお客様のツアーを作ったこともあり、金融は街の魅力の一つになるのでは？と、直感が働いたのです。

すぐに「きんゆう女子。」の企画書を作り、提案。トライアルとして2015年12月に、平和不動産さんの持ち物である東京証券会館で第一回目のきんゆう女子。会を行い、翌年3月には新しくオープンしたコミュニティカフェ：CAFE SALVADOR BUSINESS SALONでの活動がスタート。女性向けの兜町・茅場町エリアの観光マップを作ったり、女子会で会場をお借りしたり、一緒に街を盛り上げるお手伝いをはじめました。

プライベート活動からはじまった「きんゆう女子。」は、今では毎週木曜夜に10～15名の女性たちが自然と集まるようになり、コミュニケーションを通じて、等身大の自分の人生について考えるようになりました。参加者の意見を集約し、金融関連企業にイベント企画やウェブサイトやコミュニティのプロデュースを行うことも増えてきました。

女性の金融知識の向上が、個人の人生を豊かにするだけでなく、経済を底上げすると考え、これからはもっと自由に、関わる皆様と一緒に「きんゆう女子。」の未来を創っていきたいと思います。



Design Concept

控えめでシンプル、でも彩^{いろ}を放つ

私たちが常日頃から考えている"デザイン"とは、
表面上の美しさだけではありません。

どのようにすれば、私たちの生活はより良くなるのか。
どのようにすれば、私たちは前向きな自分らしい生活を送ることができるのか。
どのようにすれば、私たちの生活に、金融が溶け込んでいくのか。

そういった金融に関わるより良い"ライフスタイル"そのものを追求し続け、
そして、実現していくプロセスを考えることが
本当の意味での"デザイン"だと、私たちは信じています。

「きんゆう女子。」が、多くの女性に寄り添い、
日常生活のパートナーのような存在になっていくように....



Community Management

メンバーが主役になれるコミュニティ

金融ワカラナイ女子にとって
メンバー登録を行ったり女子会に参加したりすることは
とても勇気のいる一歩だと思います。

だから私たちは、どんな方にも
安心してゆくりと楽しくおかねや自分自身と向き合える
雰囲気づくりをととても大切にしています。

人生の転換期にきんゆう女子。に加わった方々に
寄り添っていくにはどうしたらいいか。
「できない」とあきらめず私にもできそう！やってみよう
と思えるようになるには、どうしたらいいか。
そんな想いをもって女子会やおたよりも心を配っています。

おかねの勉強やアクションを通して
わたらしいライフスタイルを見つけるための
はじめのちいさなちいさな一歩に「きんゆう女子。」がありますように。



Insight Policy

金融ワカラナイ女子と"金融"の クッション役に

私たちの考えるインサイトには、
金融ワカラナイ女子と"金融"をつなぐ
クッションのような役割があると思っています。

メンバーの"おかね"に関するリアルな声をもとに、
女子会の運営やクリエイティブの内容をブラッシュアップし、
"おかね"にしっかりと向き合い、夢や目標を叶えようとしている女性たちの力に
少しでもなれればと、日々考えています。

そのために、女性ならではの"おかね"に関する悩みや気持ちに
しっかりと寄り添うことが必要だと思っています。

きんゆう女子。で生まれたインサイトを通して、
少しでも多くの企業の方へ金融ワカラナイ女子の"リアルな声"を届け、
金融サービスの質を高めてもらうことが、
本物のより良いライフスタイルに繋がっていくと、私たちは信じています。





きんゆう女子。のお約束

どんなゲストにも、ワカラナイ女子だからと狼になることは絶対にしないと「お約束」いただいています。

狼とは、勉強してワカッタツモリの女子や、興味のある女子を狙って手数料の高すぎる金融商品を勧めたり、待ち構えるような人のこと。

風通しの良いコミュニティでいるために、メンバーにも「お約束」をお願いしています。

そして、わたしたち編集部も「お約束」をします。
お互いの相互理解に貢献し適正な距離感を保つことで、
両者のよきブリッジ役でいると。

「おかね」に対する意識の低さに
不安を感じています。
よくワカラナイまま大人に
なってしまいました…。

わたしたちは、20～30代を中心とした金融ワカラナイ女子による、
ワカラナイ女子のための金融コミュニティです。

身近な家計管理から世界経済まで、広い意味での「金融」をテーマに勉強する
女子会を開催しています。女子会は、基本少人数制。
同世代や同じ目線の方々が、安心して話せる場所になるよう工夫しています。

お金の世界に絶対はありません。いろんな見方もあるので、答えもないもの。
だからこそ、ゲストから教えてもらっただけではなく、
メンバー同士で疑問や感想をシェアすることで
「自分なりの判断基準」を見つけていくお手伝いをしています。

メンバーになると、女子会を通じてお金について話せる仲間が見つかり、
イベントに参加することができます。
さらに、アンバサダーになるとサービスをいち早く体験したり
取材したりと意欲的に活動することもできます。

また、わたしたちはどの金融機関にも属さず、誰に対しても
対等なポジションです。特定の金融商品やサービスに紐付かせる、
または加担することが目的の広告や取引を行わないポリシーです。



◆メンバーになると？

- ・女子会、イベントで優待が受けられます♪（割引やノベルティプレゼントなど）
- ・きん女。編集部からおたよりやニュースをお届けします！
- ・アンケートや取材、レポート発信など参加型の活動を行うことができます。

*残念ながらわたしたちはすぐに儲けられる術を教えたり、目先のお金のピンチを救って差し上げることはできません。(ゴメンナサイ！) ただ、ひとつ言えること。豊かなオトナの女性になるため、人生の選択肢を増やすため、ライフイベントを迎える準備として、そして将来の不安を少しでも軽減するために。きっと役立つコミュニティの一つになれると思うのです。1人でも多くの素敵な女子たちが仲間になってくださることを楽しみにしています。

Member

メンバーについて

女子会参加者数 1,000 名達成！

メンバーの全体構成

ーメンバー数

2502 名 (2020 年 7 月現在)

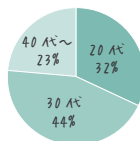
首都圏・関東在住：94%

ーどこできんゆう女子。を知った？

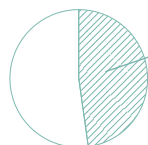
1. SNS を見て (Facebook、Instagram)
2. 他サイトで紹介されていた
3. ホームページを見て (検索して)
4. 友人のご紹介
5. パンフレット・ポスターを見て

ー平均年齢

33.3 歳 (2020 年 7 月現在)



ーメルマガ閲覧率



48.4%
(2018 年 8 月からの直近 3 ヶ月の全体平均)

【計算式】
これまでに開封された延べ件数 /
これまでに送った延べ件数

2020 年 7 月時点の登録情報より

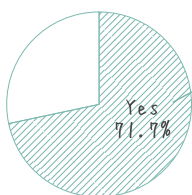
ーきんゆう女子。メンバーとは？

きんゆう女子。の WEB サイト上で、メンバー登録をした方。金融や経済に前向きに関わりたい、勉強したい方が登録。

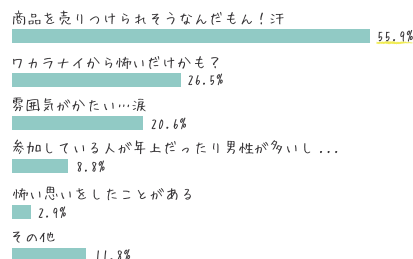
Insight-part1

ー金融って怖い？

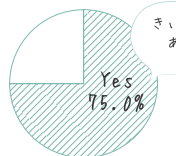
怪しいと思うことはある？



どうしてそう思う？



ーFintech って知ってる？



きいたことあるけどナニ...?



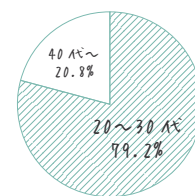
ーお勤めの業界は？

サービス：21.5%	出版・マスコミ：3%
金融：19%	商社：1%
メーカー：13%	官公庁：1%
ソフトウェア：11%	その他：26%
小売：4.5%	

2017 年 10 月時点、女子会に参加した 87 名のインサイト

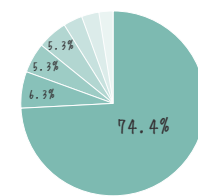
Insight-part2

ー回答者のご年齢



平均年齢
33.9 歳

ー雇用形態について



- 正社員 → 74.4%
- 派遣社員 → 6.3%
- 契約社員 → 5.3%
- 自営業 → 5.3%
- パート・アルバイト → 3.4%
- 学生・主婦 → 2.9%
- その他 → 2.4%

副業に興味あり！

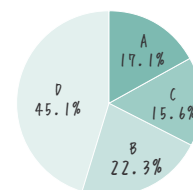
ーきんゆう女子。を通して、友人や仲間が欲しい？

→ Yes 88.9%

ーアンバサダーやアンケート回答など、参加型の活動をやりたいですか？

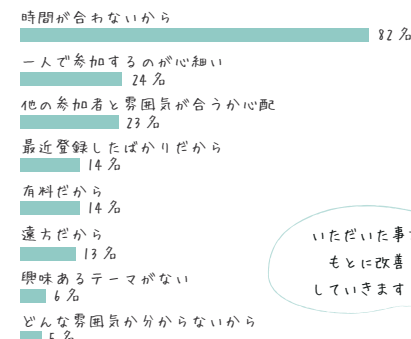
→ Yes 92%

ーきん女。診断タイプ結果



- A そろそろきちんとやらなきゃさん
- B さきのばしな... 迷い子さん
- C ついついなんとかなる？子さん
- D わくわく冒険したい子さん

女子会に参加していない理由



いただいた事を
もとに改善
していきます！

みんなの声

ーワクワクすることって？

- 海外にいたり、旅行しているとき！
- 愛する旦那さん、子供たちがいて毎日幸せを感じて生きること
- お酒場場所で素敵な家に素敵な人と住んでいる
- 野良猫をみつけた時！
- 新しいことや新しい人との出会いや挑戦。
- 投資信託や持ち株が上がっていたとき。

ー不安なことや、ワカラナイことは？

- これからの物価や日本経済の雰囲気
- 仕事と家庭の両立ってできる？
- ビットコインが怖いけど...でもためてみたい！
- 養育費が払えるか心配、子供が産めるの？
- 年金って本当にもらえるの？その額は？
- 結婚できる相手が見つかるかな？



2017 年 10 月 22 日時点、メンバー登録者 960 名 (2017 年 10 月時点) のうち、独自アンケート (110 項目の一部) 回答者 220 名のインサイト

How it works?

きんゆう女子。の仕組み

普通の女の子の " 気持ち " を集約し、 オンライン & オフラインの クリエイティブ* をプロデュース 等身大のソーシャルビジネス

私たち「きんゆう女子。」のビジネスの特徴は、女性自らが主体となり金融業界や金融街・地域が抱える課題をコミュニティ活動を通じて解決することです。今の私たちが貢献し解決できることは、主に3つです。

1) メンバーや参加者に対して

女子会やウェブサイト（SNS）を通じて自分の考えや体験をシェアすることで、遠い存在だった金融と向き合う時間と場所を提供します。

メンバーや参加者のお金に対する意識と行動に前向きな変化を起こしていきます。

2) 企業に対して

女子会で集まったメンバーの意見を匿名で集約し、編集部が企業に対してクリエイティブを一括プロデュース。特に業界に足りない、20代～30代女子の視点を補完します。女性の力で新しい金融の流れをつくることを目指します。

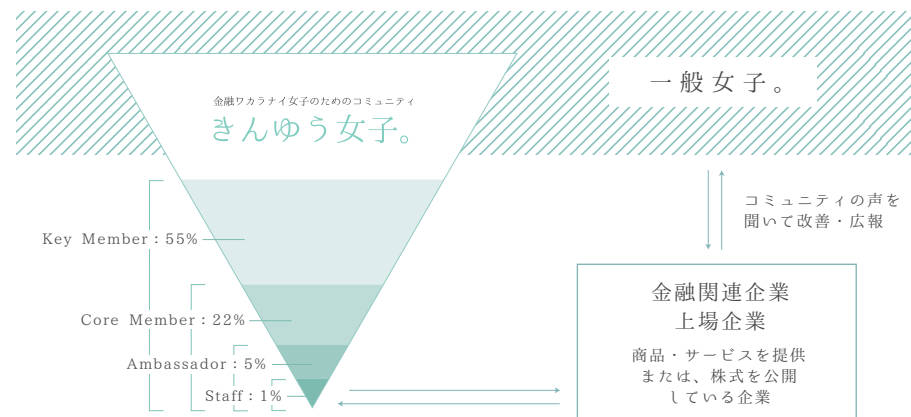
またリアルでインタラクティブなシンクタンクとしてユーザーテスト、フィードバックや匿名インサイト情報も提供も行います。

3) 地域に対して

コミュニティ活動を通じて地域活性やスペースの有効活用に寄与します。

女性にあまり注目されていなかった場所や発掘されていない場所にコミュニティが根付くことで、スペースの有効活用だけでなくその空間に彩りを生み出します。

「きんゆう女子。」コミュニティでは、メンバーが主役だという考えのもと、逆三角形になっています。



*Member: 金融を勉強したい、前向きに関わり人生を豊かにしたいメンバー

*Key Member: 受け身で勉強するのではなく、自らの考えを発信したい意識を持っているメンバー

*Core Member: プロジェクトやモニター・調査などの参加型の活動をしたいメンバー

*Ambassador: 様々な活動を通じて自分の学んだことや考えを実際に発信しているメンバー

*Staff: コミュニティマネジメントを行うコミュニティ企画・運営チーム
(コミュニティ内では編集部と呼んでいます)

<ビジネスポリシー>

私たちは、特定の金融商品やサービスに紐づかせる、または、加担することが目的の広告や取引を行わないポリシーです。女子会・イベントコラボレーション、クリエイティブプロデュース及びインサイトデータの提供をお受けする際には、参加者保護の観点などから一定の審査を実施しております。編集部チーム及びメンバー同士はもちろんのこと、ゲストや協賛・協力企業にも、このポリシーにご賛同いただいた方のみコミュニティに参加いただき、お取引しています。

*クリエイティブとは？

イベント、商品・サービス企画、ノベルティ、WEBサイトやロゴ、キャッチコピー、紙面、IR/PR、写真などの企画

*編集とは？

様々な情報を集めて、整理し、分かりやすい形にまとめること。「きんゆう女子。」では、女子会やイベント、記事などにおいて必ず編集が入ることでメンバーや参加者、読者にとって有益なコンテンツにまとめます。

*インサイトとは？

メンバーさんや参加者さんのアンケートから見えてくる心の声や、興味のあること

女性の生き方は様々。 沢山選べるからこそ少し迷います。

女性の生き方は、どんどん多様化されています。

テクノロジーの発展により、働くことも、結婚・出産をすることも、起業することもわたしたちに合ったライフスタイルを自由に送ることができる時代になりました。

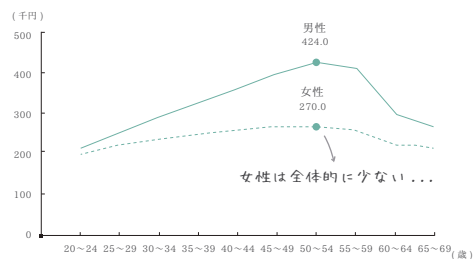
ただ、様々な選択肢があるからこそ、人生に迷うこともあります。

しかも、女性の平均寿命は男性より長いのに、所得は少ないというデータも ...。

だからこそ、女性がずっと"わたらしい"選択をして毎日を過ごしていくためには、
生活する上で切り離せないおかねついて、
しっかりと前向きに向き合っていく必要があります。

また、日本では女性が家計の管理をしている割合が6割というデータもあり、
女性がおかねのことを学ぶことは、女性自身だけではなく、
日本の経済そのものを明るくすることにもつながると私たちは信じています。

第2図 性、年齢階級別賃金



一方で、「経済・金融」について今まで学ぶ機会がなかったという20代女性は、
男性が58.3%に対し、73.1%ととても多いです。
（平成21年 日本FP協会の調査より）

そこで私たちは、これまで金融について触れる機会が少なかった女性に対して、
ゆるくでもしっかりと金融を学ぶことができる女子会を開催し、
女性が自分らしいライフスタイルを見つけることができるお手伝いをしています。

少しでも多くの頑張る女性の背中を
そっと後押しできるな存在になるには
どうすればいいのか。日々、女性のライフスタイルを考えながら、
わたしたちは「きんゆう女子。」を運営しています。

History

きんゆう女子。の歩み

たくさんの方々の
支えがあって、一歩ずつ
進んできました！

活動拠点♪
カフェ・サルバドル



日経平均
18,565 円
2015.12.15

2015.12

コミュニティ発足準備会
@ 東京証券会館 9F



2016.3
WEB サイト、
Facebook オープン

日経平均
16,519 円
2016.9.16



2016.9

メンバー登録、本格開始！
ニッキンに掲載

2016.2

夜のきんゆう女子。
20:00～スタート



2016.8

初めての取材！



2016.11

日経ビックデータの
ムック本に出演

2016.12

- ・日経 WOMEN EXPO に出演！
- ・R&I ファンド情報に掲載
- ・私立きんゆう女子。学院開講



2017.1

- ・メンバーが 100 名に！ Wow!
- ・経済産業省のウーマンミーティングに登壇
- ・資産運用ハッカソンで IBM 賞を受賞



2017.2

- ・東証 IR フェスタに出展
- ・上場会社に IR 取材を行う
- ・東洋経済「w」に掲載

日経平均
19,469 円
2017.3.3



2017.3

- ・設立 1 周年！
- ・東証秘密の大女子会 & 週末投資宣言♪
- ・WBS で女子会の様子が放映
- ・朝日デジタル「&w」連載スタート！



2017.4

- ・NHK クローズアップ現代に出演
- ・お金と私をアップデート spring



日経平均
19,929 円
2017.7.7

2017.8

- ・桐谷さんと秘密の女子会
- ・日経 MJ に掲載



2017.10

- ・AERA に掲載
- ・東京マーケットワイドに出演
- ・証券投資の日記念イベントに出演 @ 富山
- ・ハロウィン東証ナイトツアー



2017.12

1,000 名達成記念イベント！

Happy!



2017.5

- ・メンバー数が 500 名に！
- ・ロボアドアンバサダー実施
- ・きんゆう女子。学院 開校

2017.6

きんゆう女子。学院が
日経新聞夕刊 1 面に掲載

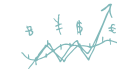
2017.7

- ・きんゆう女子。学院卒業式
- ・インベスター Z (18 巻) に掲載
- ・JPX*マネースクール



2017.9

- ・温泉と投資 初の日帰り女子会
- ・週刊ダイヤモンドに掲載



日経平均
20,823 円
2017.10.10

2017.11

- ・お金と私をアップデート autumn
- ・メンバー数が 1,000 名に！

日経平均
22,819 円
2017.12.1



2018.1

本社移転！



2018.1

- ・銀座女子会スタート
- ・新シリーズ きんゆう単語帳女子会スタート
- ・第2回きんゆう女子。学院開校



2018.4

- ・フジテレビ FNN プライムニュースで女子会の様子が放映
- ・日経ヴェリタスに掲載

2018.6

- ・テレビ朝日 じゅん散歩で紹介
- ・温泉と投資
- ・初のお泊り女子会



2018.9

- ・日経新聞社主催 FINSUM イベント協力
- ・日経 FinTech に掲載
- ・プレジデントウーマンに掲載



日経平均
24,120 円
2019.9.28



2018.3

- ・東証ひみつの大女子会
- ・第2回きんゆう女子。学院卒業式
- ・きんゆう女子。ホームページリニューアル



2018.5

- ・日経新聞朝刊に女子会が掲載
- ・毎日新聞に掲載

日経平均
22,467 円
2018.5.7



2018.7

- ・AERA に掲載
- ・メンバー数が 1500 名に!
- ・JPX*マネースクール
- ・名古屋 IREXPO に出演



2018.11

- ・インサイト研究所設立
- ・きんゆう女子。× 日経会社情報 PREMIUM ~協力



2018.12

- ・NEWS ZERO に放映



日経平均
19,561 円
2019.1.4

2019.3

- ・3 周年!
- ・朝日新聞社主催 キャッシュレスイベント協力

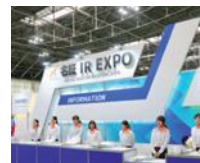
2019.5

- ・日経マネー 雑誌コンテンツ協力
- ・ファンドマーケティング 業界紙コンテンツ協力
- ・KDDI アセットマネジメント コンテンツ協力
- ・Oggi に掲載
- ・日経 doors モデレーター協力



2019.7

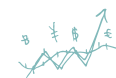
- ・名古屋 IREXPO に参加
- ・桐谷広人さんとひみつの女子会開催



2019.9

- ・JPX*マネースクール協力

日経平均
22,079 円
2019.9.20



2019.1

- ・きんゆう女子。with コーポレート オープン
- ・ロイター通信に掲載



2019.4

- ・朝日新聞社ウェブメディア コンテンツ協力



日経平均
20,601 円
2019.5.31

2019.6

- ・PayPay とコラボレーション
- ・きんゆう女子。with コーポレート本格開始!
- ・朝日新聞に掲載



2019.8

- ・FINSUM メディアパートナー



2019.10

- ・CEATEC2019 モデレータ協力
- ・朝日新聞社主催 キャッシュレスイベント協力



2020.1

- ・関東財務局さんとの取り組みが地域情報誌コロブスに掲載



2020.4

- 女子会がオンライン参加可能に！



日経平均
22,778円
2020.7.22

2019.12

- ・日経 doors 魅ならい塾協力
- ・家計簿のタペイベント協力
- ・メンバーインタビューが日経ヴェリタスに掲載
- ・メンバーインタビューが雑誌 DIME に掲載



2020.3

4周年！！

日経平均
16,552円
2020.3.19



2020.5

- 金融庁意見交換会に参加



keep in touch!

誰に聞いたらいいかわカラナイ、
何を聞いたらいいかもわカラナイ…。
だからといって、逃げてはいけない。
現実をみる必要もある。
前向きに一緒に学んでいこう。

編集部一同



誰に聞いたらいいかわからない、
何を聞いたらいいかわからない…。

だからといって、目をそらさずに、
前向きに経済に関わることで、
おかねにとらわれず自由で等身大に生きていこう。

そして小さなアクションの積みかさねて、
自信と信頼をつくっていこう。

かぶと町マップ

31